令和元年度 講座実施報告書

1 概要

講座の名称	"あいとぴあ"男女共同参画フォーラム(長野県危機管理防災課共同開催)
講座の目的	近年は、地震や洪水など自然災害が多発し地域防災は身近なテーマとなっています。避難所の設営や避難所生活をするうえで、どのような点に気を付ける必要があるのか、また、どのような取り組みを行っていけばよいのかを、男女共同参画の視点から考えます。
募集対象	(設定なし)
定員人数	(設定なし) 申 込 人 数 ー 当日参加人数 225名
申 込 方 法	_
託 児	一名 (申込一名、欠席一名)
回 数	1回
開催場所	長野県男女共同参画センターホール他
日 時	9月11日 (水) 12:00 ~ 16:00
講師	浅野 幸子さん (減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表) 加藤 篤さん (NPO法人 日本トイレ研究所 代表理事)
開催内容	13:05~13:55 講演:「避難所生活で命と健康、本当に守れますか!?」

参加者の声

- 共同参画(特に女性視点)の重要性を今回は特に感じました。
- 災害時、女性が意見を言えたり動くことが大事。女性の力が必要だと思いました。
- ・ とても大切な話を聞かせていただきました。男女共同参画は生まれた時から 亡くなるまで必要な事とつくづく思いました。
- ・ とてもわかりやすく、個人的にも子育てをする上で勉強になった。多くの幅 広い世代、特に子育て中の人たちに知識を伝えたい。町でも今回の学びを何 か生かせる活動ができればと思う。
- 女性の視点で防災に関する意見を地域で取り上げてもらえるようにしたい。 大変勉強になりました。
- ・ 防災について本当に分かりやすく、意識が高まりました。
- 地域の支え合い活動で一番に話をしなくてはいけないのは防災と災害時の 対策だと感じています。トイレ担当を決めるところからはじめられたらと思いました。
- ・ 色々な防災訓練があることを知った。自分の地域でも活動出来たらと思う。
- 防災は行政の平常時の取組みと災害時の行動力だと改めて思いました。「プチ避難訓練」を町でもやりたい。
- 体育館などを使って、実際現物を見たい。小チームを作って体験訓練をしたい。
- ・ トイレの話は数ある防災講座でも聞いたことがなかったので、とても為になりました。
- ・ 大変興味深く、有意義でした。特に「仮設トイレ訓練を自宅で帰宅後にぜひ 実行する」という事!一人でも実行できるので。地域の訓練があればぜひ参 加したいと思った。
- 2つの講演とパネルディスカッションはとても有意義でした。災害が起きた時に一番大事な事はトイレのことだと改めて思いました。家に帰って早速話し合いたいと思いました。今日は大切な事を再認識致しました。
- 地域の首長さんが実際に行っている事例発表があり、より身近にとらえられ、防災にもっと真剣に考えなくてはと思った。
- 下諏訪町の取組みはすごい!良い学びの機会でした。
- 髙橋敦子さんの活躍、大変心強くうらやましかった。今後の活躍を期待します。
- 5人の皆さんの実践&経験されている話は心に残ります。地域の防災力向上 に活かせるようにしたいです。ありがとうございました。
- 各自治体でもやってほしいテーマでした。
- ・ すばらしいフォーラムでした。今後の生活にいかしていきたいものです。市 町村の役場関係の職員さんにもぜひ聞いてもらいたいと思いました。
- ・ 大変ためになる企画でした。まさに女性活躍推進です。このようなフォーラムを各地域で開催してほしいです(ミニ版でも)。なかなか、一市町村で開催ができないため、県の事業として実施してほしい。







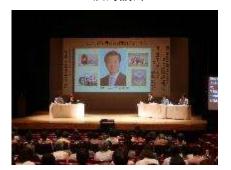
チラシ

浅野講師

浅野講師







加藤講師

加藤講師

青木町長







髙橋さん

福澤さん

防災パネル展







防災用品展示

販売

フードドライブ